

中学校・高校教員対象夏季セミナーを開催

～リスク管理や保険教育に関する情報を提供～

一般社団法人 日本損害保険協会(会長：石川 耕治)は、「生活設計とリスク管理」、「社会保障制度」、「民間保険」について知識と理解を深めていただくことを目的に、公益財団法人 生命保険文化センターと共催（後援：東京都教育委員会、大阪府教育委員会、全国家庭科教育協会、全国公民科・社会科教育研究会、日本消費者教育学会）で、中学校・高等学校の家庭科・社会科・公民科教員向けの夏季セミナーを東京・大阪で開催しました。

本セミナーは、2006 年度から毎年開催しており、第 21 回となる今回は、7 月 29 日（会場：梅田センタービル）、8 月 3 日（会場：損保会館）の 2 回にわたり、全国から計 90 名が参加しました。

城西国際大学経営情報学部 阿部教授による基調講演では「金融経済教育と保険教育—消費者教育の視点から—」と題して、保険教育の意義や、自助・共助・公助を踏まえてリスクに備えることの重要性に加え、金融リテラシーテストを交えながら、金融経済教育や保険教育について説明がありました。

中学校・高校向けの教材紹介では、当協会作成の高校生向け教材「明るい未来へ TRY！～リスクと備え～（※）」の冊子・パワーポイント・動画を組み合わせた授業展開例を含め、生命保険文化センターおよび当協会が作成している教材について活用方法を紹介しました。

公民科および家庭科の授業実践報告では、実際に学校で行った工夫を凝らした授業展開の報告があり、最後に、会場参加者でグループ別情報交換会を行い、本セミナーは盛況のうちに終了しました。

受講者からは、「今後の授業の参考になるような要素が多くあった」「教科横断に関連する情報交換もでき有意義な時間だった」「消費者教育の基礎について、とてもわかりやすく学ぶことができた」「『リスクとは何か』を深く学びたいと思った」などの感想が寄せられました。

当協会では引き続き、教育関係者等に有益な情報を提供し、損害保険リテラシーの向上に努めてまいります。

※高校生を対象とした、リスクや損害保険を学習できる教材 (<https://www.sonpo.or.jp/education/high/>)

<当日のプログラム>

10:10～11:35	基調講演 「金融経済教育と保険教育—消費者教育の視点から—」 講師：城西国際大学経営情報学部 阿部 信太郎 教授
11:40～12:15	中学校・高校向け教材紹介（生命保険文化センター・日本損害保険協会）
13:00～13:45	公民科授業実践報告 「高等学校公民科における『アントレプレナーシップ』授業実践について」 東京都立山崎高等学校 公民科 千葉 翔真 先生
13:50～14:35	家庭科授業実践報告 「生活者の視点で捉えるリスクと保険 —外部教材と他教科連携を生かした実践—」 東京都立狛江高等学校 家庭科 岩澤 未奈 先生



基調講演の様子



公民科授業実践報告の様子